



**5 月 例 会 ご 案 内**  
～ 大 阪 西 区 の 歴 史 と 文 化 を 歩 く ～

**日 時 2019年 5月12日(第2日曜日)**

かつては大阪の海の玄関として栄えた「近代大阪市発祥の地」西区を訪れ、レトロな町並みと安治川・木津川沿いの史跡をめぐる予定です。

**コ ー ス**

西九条駅 (集合場所) ～～ 安治川トンネル北口 ～～ <sup>ずいけん</sup>河村瑞賢紀功碑 ～～  
富島渡舟場跡 ～～ 川口運上所跡 ～～ 安治川堤 (昼食) ～～ 安治川橋の碑  
～～ 大坂船手会所跡 ～～ 川口居留地跡・川口基督教会 ～～ 大阪府庁跡  
～～ <sup>ざこば</sup>雑魚場魚市場跡 ～～ 津波高潮ステーション (解散場所) ～～  
地下鉄阿波座駅 \_\_\_\_\_ 印 トイレ所在地

- ◆ 行 程 : 安治川堤防沿いの平地を歩きます。(全行程 約4km)
- ◆ 全員集合場所/時間 : 西九条駅・10時10分
- ◆ 解散場所/解散時間 : 地下鉄阿波座駅・午後4時頃
- ◆ 服 装 : 弁当、水筒、雨具など持参。歩きやすい靴・服装で!
- ◆ 昨年5月にお配りした説明資料「大阪西区の歴史と文化を歩く」をお持ち下さい。
- ◇ 雨天中止 前日の午後8時45分のNHK ニュース中の天気予報で、奈良県北部の午前中降水確率60%以上であれば中止。

※不明の時は河本まで(携帯080-6112-3406)

## 《交通機関のご案内》

### ◇◇◇平群グループの方

近鉄	王寺駅	↓	8:43分発	生駒行きに乗車
〃	竜田川駅	↓	8:51分発	
〃	平群駅	↓	8:54分発	
〃	元山上口駅	↓	8:56分発	
〃	東山駅	↓	8:58分発	
〃	萩の台駅	↓	9:01分発	
〃	生駒駅	↓	9:09分着 (下車・本線に乗換)	
〃	〃	↓	9:19分発 (難波行急行)	
〃	布施駅	↓	9:33分着 (下車・乗換)	
〃	〃	↓	9:36分発 (尼崎行き普通)	
阪神	西九条駅	↓	9:56分着 (下車・集合)	

### ◇◇◇近鉄奈良方面からおいでの方

近鉄奈良駅 9:04 発 / 布施駅 9:33 分着の難波行き急行に乗車し、布施駅で 9:36 分発尼崎行き普通に乗換えておいで下さい。

## 4 月 例 会 報 告 担 当 / 河 本 ・ 江 見

### ～2019/04/14 平城宮跡と周辺の古刹めぐり～

当日の降水確率が午前中 50% で、空模様を心配しながらの例会になりました。起点の**新大宮駅**に集合し、途中、佐保川の名残りの桜を楽しみながら最初の訪問先の**不退寺**に着きました。

ここでは門前で「平城天皇・阿保親王・在原業平が暮らし、業平により「不退<sup>あぼ</sup>転法輪寺」、略して「不退寺（業平寺）として創建された」などの説明を受けた後本堂に入り、住職から業平作と言われる聖観音菩薩像など諸仏の説明を聞きました。

しばらく歩いて次の**海龍王寺**に着き、担当者から門前で次の説明がありました。「この土地は土師氏（はじし）→藤原不比等→光明皇后と引き継がれ、皇后宮の北東隅に建てられた寺が海龍王寺。遣唐留学僧玄昉（げんぼう）が帰国後初代住持になった。



新大宮駅前での行程説明風景



不退寺到着

寺の東側を南北に走る大路が海龍王寺を避けて東に60mズレているのはここに前身建物があつたと言われる」など。その後本堂の諸仏と五重小塔（国宝）を拝観して隣の法華寺に向かいました。



ここでも 海龍王寺門前での説明風景

「光明皇后ゆかりの寺で、全国の国分尼寺をまとめる総国分尼寺である。光明皇后の姿を模して作られたといわれる膝までとどく長い右腕を持つ十一面観音。袴腰付き鐘楼。から風呂。体内に180点もの舍利容器などを詰め込まれた文殊菩薩坐像。平家物語ゆかりの横笛堂」などの説明を聞いた後本堂に入り、堂内の諸仏について音声テープの解説を聴きました。



法華寺門前での説明風景

この頃になると心配していた雨が降り出し、昼食場所の平城宮跡遺構展示館に急ぎました。

昼食後、遺構展示館をボランティアガイドの案内で見学し、次いで新設なった平城宮いざない館を見学しました。見学後西大寺駅に向かう人と、長屋王邸跡経由で新大宮駅に向かう組みに分かれ帰宅しました。

(河本)



遺構展示館の遺構露出展示見学

[例会参加者20名（内当日会員1名）]



平城宮広場を歩く皆さん

椿井城跡登城道整備

第10回平群時代祭・歴史ウォークに向けて、椿井城登城道の整備が4月16日(火)に行われました。参加団体は平群史蹟を守る会、平群町観光ボランティアガイドの会と町職員の総勢14名の皆さんで、当会から阪本、杉本、山本、中川、早瀬、清水、江見、河本の各氏と福嶋の9名が参加しました。主に北登城道の、歩行の妨げになる倒木や木の根などの切取、崩れた土嚢の置き直しなど行いました。



朝の作業説明



鍬・スコップでの山道修復作業風景



椿井城山頂にて

《例会行事(案内役)への会員参加のお願い》

3月の総会で本年度の例会見学先が決まりました。計画に従って3ヶ月程前に下見をし、説明資料作成と例会当日の説明を役員が分担して行っています。

今年度も活動方針として会の各種作業に“会員参加の促進”を目標に掲げております。会員の皆様の中でこの見学先であれば案内役として協力しても良いと思われる方がおられましたら是非役員までお知らせ下さい。

企画部 河本

平群史蹟を守る会